

2018年3月期第1四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2018年3月期第1四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2017年6月30日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,304,574	5,616,303
資本金等	1,005,411	1,135,716
価格変動準備金	93,645	95,305
危険準備金	50,529	51,966
異常危険準備金	1,146,033	1,166,309
一般貸倒引当金	2,287	2,094
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,010,280	2,115,071
土地の含み損益	204,540	204,624
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 24,832	△ 23,864
保険料積立金等余剰部分	310,471	314,781
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	64	64
控除項目	99,919	99,907
その他	506,060	554,140
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2+R_2^2)}+R_3+R_4)^2+(R_5+R_6+R_7)^2}+R_8+R_9$	1,182,223	1,164,480
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	335,090	331,461
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	30,463	30,306
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	41,535	40,271
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	13	13
予定利率リスク(R ₅)	29,035	28,666
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	3,008	2,959
資産運用リスク(R ₇)	756,231	750,120
経営管理リスク(R ₈)	29,477	29,059
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	278,515	269,192
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	897.3%	964.6%

- (注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされており。
2. 当第1四半期連結会計期間については、保険業法等の規定に準じて当社が妥当と考える方法で計算しており、一部、前連結会計年度の数字を使用するなどの簡便法を採用しております。

以上